

2023年6月26日

各 位

A b a l a n c e 株 式 会 社
代 表 取 締 役 社 長 光 行 康 明
(コード番号 3856 東証スタンダード)
問合せ先: 執行役員 IR 広報室長兼経営企画室長 堀内 信之
電 話 : 0 3 - 6 8 1 0 - 3 0 2 8 (代 表)

サステナビリティ・リンク・ローン実行に関するお知らせ

当社連結子会社の WWB 株式会社(以下、「WWB」という。本社:東京都品川区、代表取締役社長:増田 裕一郎)は、株式会社紀陽銀行様(本社:和歌山市本町、頭取:原口 裕之)の「紀陽サステナビリティ・リンク・ローン」による借入れを実行する運びとなりましたので、お知らせいたします。

本融資は、SDGs に関する野心的な目標設定(SPTs^(*))により、その達成状況に応じて、金利が変動するサステナビリティ・リンク型のローンです。WWB は、太陽光発電所の自社保有化を推進しておりますが、本融資にあたり、再生可能エネルギー発電設備の自社保有の国内発電容量を評価指標(KPI)として、目標設定を行っております。

本件においては、「サステナビリティ・リンク・ローン原則(2023年)」、環境省の「サステナビリティ・リンク・ローンガイドライン 2022年版」への整合性が確認されており、WWB は毎年度末の KPI の結果について、株式会社紀陽銀行様へ報告する予定です。今回の融資では、KPI や SPTs 設定の妥当性、客観性を担保するため、株式会社格付投資情報センター(R&I)様よりセカンドオピニオンを取得し、高い評価をいただいております。

この度調達した資金については、WWB の ESG・SDGs 経営を実践するための資金として活用していく方針です。今後も再生可能エネルギーの普及を図るべく、グリーンエネルギー事業の推進により、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【SDGs(持続可能な開発目標)との関連】

本融資は、SDGs7(エネルギーをみんなにそしてクリーンに)、SDGs11(住み続けられるまちづくりを)、SDGs13(気候変動に具体的な対策を)につながる事業、取り組みと位置付けております。



【本件の概要】

借入人	会社名	WWB 株式会社
	本社所在地	東京都品川区東品川 2 丁目 2-4 天王洲ファーストタワー5F
	代表者	代表取締役社長 増田 裕一郎
	設立	2006 年 6 月
	事業内容	電気機械器具卸売業
実行日		2023 年 6 月 26 日
融資金額		500 百万円
期間		5 年

【SPTs^(*)の概要】

- 自社保有再生可能エネルギー発電設備の国内発電容量の前年度比増加値
- 2028 年まで、前年度比で 5MW 以上の増加(DC ベース)

^(*)SPTs とは、サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲットの略称であり、発行体が表明する、事前に設定した時間軸における、KPI の測定可能な改善目標を指します。

【ご参考】「Abalance グループ中期経営計画(2022-24)」より抜粋



以上